



「ヒノキ花粉症について」

2023年のスギ花粉症はピークを過ぎ、多くの方は症状が落ち着いてきました。しかし、ヒノキ花粉症のピークがやってきます。関東地方ではヒノキ花粉は1月から7月まで飛散しているようなのですが、ピークは3月中旬から4月いっぱいです。患者さんの話を聞いていると、例年ゴールデンウィークが終わる頃に症状がなくなるパターンが多いようです。スギ花粉とヒノキ花粉によるアレルギー性鼻炎では症状はほぼ同じですが、ヒノキのほうが目やのどの粘膜症状が強くなる傾向があるようです。スギ花粉症の方の6~7割にヒノキ花粉症を合併するというデータもありますので、これまでヒノキ花粉症を自覚していなかった人でも、スギの勢いに続いてヒノキ花粉がたくさん飛散した場合、今年から症状が出てくる可能性がありますのでまだまだ注意が必要です。喫煙、過度な飲酒、ストレスや食生活の乱れがアレルギー性鼻炎を悪化させることが指摘されていますので、今年つらい思いをしている方は、この機会に生活習慣を見直してみてくださいね。



スギ花粉とヒノキ花粉によるアレルギー性鼻炎では症状はほぼ同じですが、ヒノキのほうが目やのどの粘膜症状が強くなる傾向があるようです。スギ花粉症の方の6~7割にヒノキ花粉症を合併するというデータもありますので、これまでヒノキ花粉症を自覚していなかった人でも、スギの勢いに続いてヒノキ花粉がたくさん飛散した場合、今年から症状が出てくる可能性がありますのでまだまだ注意が必要です。喫煙、過度な飲酒、ストレスや食生活の乱れがアレルギー性鼻炎を悪化させることが指摘されていますので、今年つらい思いをしている方は、この機会に生活習慣を見直してみてくださいね。



オギジビ豆知識



おぎはら耳鼻咽喉科では、4/1からマイナ保険証（マイナンバーカード）の対応を開始しました。すでに利用している方もちらほらいらっしゃいます。今のところトラブルはありませんが、まれにマイナ保険証ではオンライン資格確認ができない方がいらっしゃいます。念のため、マイナ保険証と従来の保険証の両方を持参いただく安心です。

オギジビの輪

- お友達・お知り合いに、是非おぎはら耳鼻咽喉科をご紹介ください。
- 神奈川県では珍しい、言語聴覚士のいる耳鼻咽喉科です。難聴や補聴器については大学病院レベルの診察・検査体制を整えています。
- ちょっとした不安の解消から専門的な診察まで、幅広く行っています。